



12 月度・定例会報告

政令指定都市移行後 8 か月を振り返って 講師：相模原市企画部広域行政課 都市連携班 担当課長 長谷川 伸氏

12 月度定例会は講師に市企画部広域行政課の長谷川 伸担当課長をお迎えし、「政令指定都市移行後 8 か月を振り返って」をテーマに勉強会を行いました。会員、オブザーバー含め計 19 名が参加。財源、教育、内陸ハブシティのビジョン、区政の問題点など、あらゆる角度から質問がなされました。今後の提言活動に役立てるべく、有意義な会議となりました。

★★以下、白井憲二会員の感想★★

自立都市を目指す相模原市が指定都市になって、今振り返って考えると、マスメディアに取り上げられることが多くなり、ブランド力が醸成されていく姿が身近に感じる事が出来るようになって来たことを喜んでます。

さらに、プラス面を考えると「国と 9 都府市」より、情報が直接入り自覚と決断力と将来への目標設定（自立都市や広域交流拠点都市等の役目）がしっかりし

てきたなと感じています。

一方、合併により区とまちづくりセンターができ、尚且つ行政サービスとして、区民会議・まちづくり会議ができ、きめ細やかな市民サービスが体系化できたことは非常に評価するところではありますが、もう一段願う事は、各委員会の委員さんにはいろいろな角度からの意見が出るような、相模原大好き人間を今後構成員（形と中身の併用）にどしどし加えて頂きたいと思えます。そして、本庁と出先機関との時間的なタイムラグ（特に本庁決済が伴うもの）がどうしても距離的な問題で発生することを防ぐために、電子媒体を使いテレビ会議や、体の移動がないような電子文書で決済できるような研究を進めて頂きたいと思えます。

また、自立都市を目指し広域交流拠点都市の責務を果たそうとするなか、逆に区などの地域割が出来たことにより、地

域が狭くなり情報も地域分割することが起きているように感じる場合があります。

おそらく市議会に於いてもその地域での代表を考えざるを得ないなか、以前のモチベーションを維持するための手段、手法をさらに考えて頂きたいと思えます。

もしかしたら、議員ではなく市民がそのように考えてしまう可能性があるのかと心配しています。

最後に、相模原市が最近市民の意見を多く取り入れようとし、いろいろな「市民ビジョン」を募集していることは非常に評価できますが、その結果どの様に参考にしたか、どの様に活かされたかの、1 ウェイでなく 2 ウェイの討議が出来たら、市民参加していると感じられ、次回も募集に対し参加したいと思うのではないかと思います。（白井憲二）

新年会のご報告！

昨年は遅刻をして大変な目にあっただけど、今年は遅刻をしなかった井上さんより。

都市産業研究会では 1 月 12 日、新年会を開催しました。昨年は遅れて参上し、あらぬ誤解を招いたため、今年は肅々と参加。総勢 20 名の参加者で、都産研の新年を祝いました。こういう場では普段、なかなか交流の機会がない皆様ともざっばらんにお話できることがいいですね！同日の役員会では、2 名の新会員が承認され、都産研は総勢 42 名になったとのこと。

昨年は、提言書の作成、イベントでの PR ラジオ放送や校長先生との意見交換と盛りだくさんの中身。本年も、兎の如く大きく跳ね上がる一年になりますように（都産研も、私も）！！

編集委員の皆さま～ん！今年は囲み写真はなしで・・・ほらっ！右端にしっかりと私の姿が！！（井上）



▼ こちらは昨年（平成 22 年）の新年会



▲新年会・記念写真

都産研2月定例会 前橋市視察研修

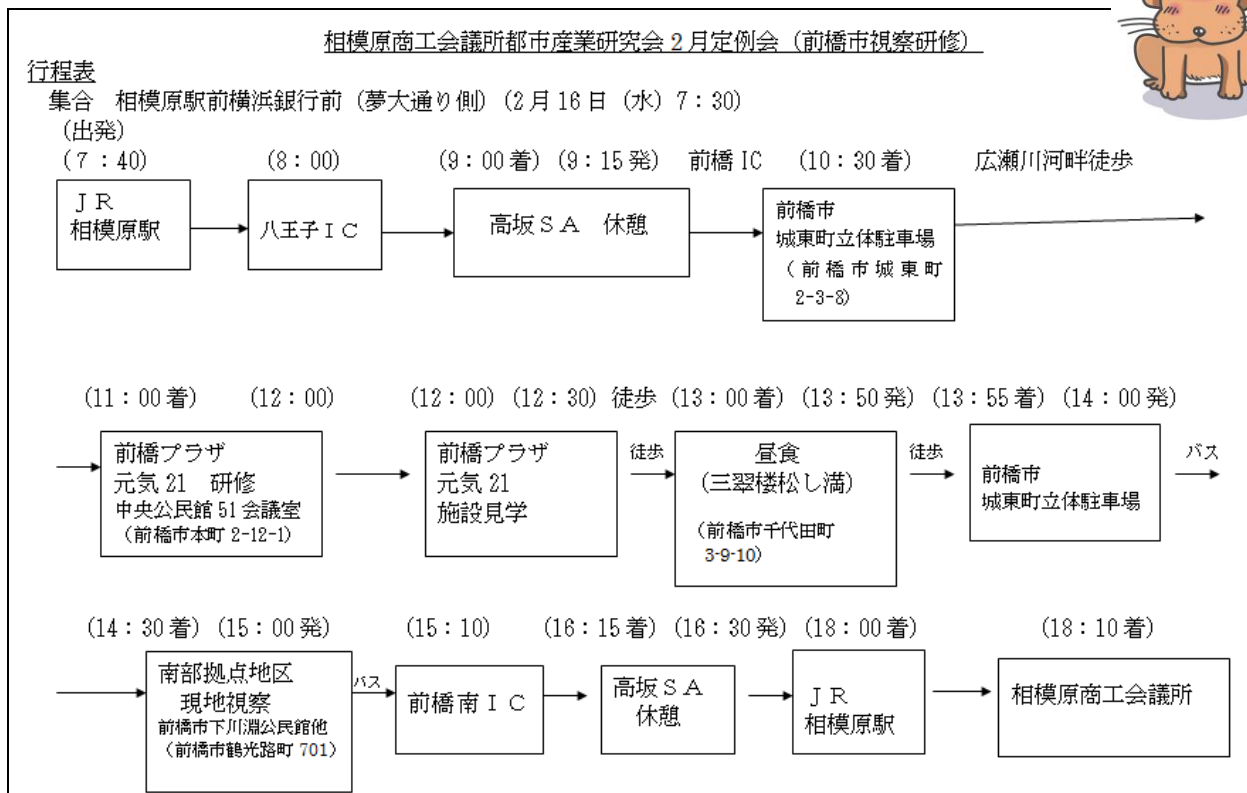
相模原商工会議所
都市産業研究会

●都産研「群馬県前橋市日帰り視察研修」

・開催日	2月16日(水)
・テーマ	「コンパクトシティモデル地域の視察・研修」
・会費	会員：5,000円、非会員：6,000円 ※昼食代込み、当日ご持参下さい。
・持ち物	防寒具を忘れずにお持ち下さい！
・集合時間・場所	7:30集合(7:40出発) JR相模原駅横浜銀行前 (マイクロバスで出発移動)
・解散	18:00を予定 JR相模原駅横浜銀行前 18:10を予定 相模原商工会議所



○主な行程



お問い合わせ

相模原商工会議所都市産業研究会事務局 林宛 Tel.042-753-8131